平成 21 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社電算システム 代表者名 代表取締役社長 宮地 正直 (コード番号 3630 東証二部・名証二部) 問合せ先 常務取締役 町田 孝道 (TEL. 03 - 3206 - 1860)

平成21年12月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 1 月 30 日に公表した平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 1 月 1 日~平成 21 年 6 月 30 日) の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想の修正 (平成 21 年 1 月 1 日~平成 21 年 6 月 30 日)

| | | | | | | 売上 | 高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期 純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|--------|---|-----|-----|----|-------|----|--------|--------|--------|------------|-----------------|
| | | | | | | 百万 | 5円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 |
| 前 | 口 | 発 | 表 | 予 | 想 (A) | 8 | 3, 197 | 272 | 275 | 151 | 32. 64 |
| 今 | 口 | 修 | 正 | 予 | 想 (B) | 7 | 7, 997 | 205 | 209 | 122 | 26. 39 |
| 増 | 減 | 額(| В — | A) | | 2 | △200 | △67 | △66 | △29 | △6. 25 |
| 増 | 減 | 率 (| %) | | | 2 | △2.4 | △24. 6 | △24. 0 | △19. 2 | △19. 1 |
| 前年同期実績 | | | | | | 7 | 7, 888 | 458 | 453 | 262 | 70. 33 |

2. 平成 21 年 12 月期第 2 四半期単体累計期間業績予想の修正(平成 21 年 1 月 1 日~平成 21 年 6 月 30 日)

| | | 売 上 | 高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期 純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----|---------|-------|-----|--------|--------|------------|-----------------|
| | | 百万 | 円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 |
| 前 回 | 発表 予想(| A) 8, | 197 | 271 | 276 | 152 | 32. 88 |
| 今 回 | 修正予想(| 3) 7, | 997 | 204 | 209 | 123 | 26. 63 |
| 増 減 | 額 (B-A) | | 200 | △67 | △67 | △29 | △6. 25 |
| 増 減 | 率 (%) | | 2.4 | △24. 7 | △24. 3 | △19. 1 | △19. 0 |
| | 前期同期実績 | 7, | 888 | 455 | 449 | 263 | 70. 70 |

3. 第2四半期累計期間の修正理由

当第1四半期は昨年からの成約案件が着実に売上につながったものの、昨年からの景気低迷の影響が徐々に受注活動に影響してきており、受注価格競争が厳しくなるなか、顧客の予算削減に伴い価格減もしくは技術者の単価引き下げ要請が発生しております。この他、商談の長期化による受注の延期化、保留が発生し、営業支援費用が増加しております。この結果、第2四半期連結累計損益ベースにおいて、前回公表時(平成21年1月30日)と比較すると売上高が2億円、営業利益67百万円、経常利益66百万円の減少を見込んでおります。

4. 平成21年12月期通期連結業績予想の修正

上記の予想は本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断したものであり、通期の業績 予想につきましては、現在平成21年1月30日に公表したものに変更はありませんが、変更が生 じた場合は、確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上